

カラマツヒラタハバチ

7月頃にカラマツの葉を食べるイモムシ（幼虫）。最大長約15mm。体はくすんだ緑色から灰色。イボ状の脚（あし）はない。頭は黒から茶色。枝上に糞と糸でトンネル状の巣を作る。

1994～1999年にかけて道央で多発した。食害による枯死木の発生は観察されていない。



1. 老齢幼虫，体長17mm。1995/7/17.

支笏湖畔，カラマツ。



2. 1の巣。



3. 雌成虫，体長11mm。飼育個体。1995/6/27，幼虫採集。恵庭市，カラマツ。



4. 幼虫に産卵するヒメバチの1種 (*Homaspis* sp.)。1998/6/27。札幌市産。室内で撮影。

【学名】 *Cephalcia koebelei*

【分類】 ハチ目 (Hymenoptera) ， ハバチ亜目 (Symphyta) ， ヒラタハバチ科 (Pamphiliidae)

【分布】 北海道，本州；シベリア。

【特徴】

ヒラタハバチ科の幼虫は細長い円筒形，腹脚がなく，触角がヒゲ状，尾端の左右に1本ずつ突起（尾肢）があるのが特徴。

カラマツヒラタハバチの幼虫は成長すると体長15mm前後になる。体は灰緑色または灰色。老熟すると暗い緑色になる。幼虫の巣はトンネル状，糞がびっしりと付着する。

成虫は体長10mm前後。体は黒く，黄色の斑紋がある。翅（はね）は透明。前翅には縁紋から後方に向かう薄暗い細い縞がたいていある。卵は俵形，灰色がかった緑色，長さは2mm弱。

よく似たニホンカラマツヒラタハバチとニホンアカズヒラタハバチがカラマツに発生する。成虫や幼虫の色彩、巣の状態が異なる。詳しくはそれぞれの種の解説を参照。

【生態】

宿主：カラマツ属（ニホンカラマツなど）。

年1回発生。札幌市では成虫は5月下旬～6月中旬にみられる。雌成虫は卵を輪生葉に1個ずつ産み付ける。卵は10日ほどで孵化する。幼虫は6月中旬頃から現れ、糞を糸で綴りトンネル状の巣を作って葉を食害する。

食害は7月下旬頃まで続き、十分成長した老熟幼虫は地面に降り、土に潜って丸い部屋を作る。この中で秋に前蛹になり越冬、翌春に蛹化、ついで羽化する。部屋は土窩（どか）と呼ばれ、非常にもろい。部屋は地面から深さ5～20cmの土の中に作られ、落葉層内には作らない。なお、前蛹は蛹になりかかった幼虫のことで、動きが鈍く、幼虫の頭部の皮膚の下にある蛹の目が透けて見えることで認識できる。ごくまれに前蛹にならず幼虫のまま越冬する個体があり、次の年も土中にとどまる。たぶん、翌々春に成虫になると思われる。

【天敵】

樹上の幼虫を捕食する天敵としてヒラタアブ科の1種の幼虫と？ゴミムシ科の1種の幼虫がある。土の中の幼虫では寄生蜂（ヒメバチ科, *Homaspis* sp.）, 寄生蠅（ヤドリバエ科の1種）, 病原性糸状菌による死亡がみられる。特にヒメバチ科の1種による死亡率は大発生時で60%と非常に高く、主要な大発生終息要因の一つと考えられる。

【被害と防除】

北海道では1994～98年にかけて石狩西部を中心に多発した。このヒラタハバチが北海道内で確認されたのはこの時が初めてである。本州から最近侵入した害虫と考えられるが、進入経路は分かっていない。

札幌市近郊で大発生したため新聞やテレビで話題になった。寄生性天敵の働き等により大発生は5年ほどで終わった。なお、食害によるカラマツの枯死は観察されていない。

被害により木が枯れた例はないので、多発した場合は天敵による終息を待つ方が良いと思われる。なお、多発時は穿孔性害虫のカラマツヤツバキクイムシによる二次被害が発生しないよう注意が必要である。

【文献】

1995. 福山研二, 前藤薫, 東浦康友, 原秀穂. 1994年に北海道で発生した森林昆虫. 北方林業, 47: 166-169. (最初の発生記録.)

1996. 前藤薫, 福山研二. カラマツを食べるヒラタハバチに注意. 森林保護, 251:6-7. (生態や被害.)

1997. Shinohara, A. Web-spinning sawflies (Hymenoptera, Pampiliidae) feeding on larch. Bull. natn. Sci. Mus., Tokyo, Ser. A., 23:191-212. (分類や形態, 文献の整理, 過去の被害の要約.)

1998. 原秀穂, 林直孝. ヒメバチによるニホンカラマツヒラタハバチの生物的防除の検討. 森林保護, 268: 41-44. (大発生時の密度や天敵の調査.)

1999. 原秀穂, 林直孝. 寄生蜂によるニホンカラマツヒラタハバチの生物的防除の取り組み. 日本林学会北海道支部論文集, 47: 70-72. (大発生時の密度や天敵の調査.)

カラマツヒラタハバチ hirataha/karahira/
kaisetu.htm

「文章」 原秀穂, 北海道立林業試験場, 2001/1/21.

1yochu.JPG, 1yochusu.JPG, seichu2.JPG, himebach.JPG

「写真1～4」 原秀穂, 北海道立林業試験場, 1995-1998.